(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2004-287122
(P2004-287122A)
(43)公開日　平成16年10月14日(2004.10.14)

| (51)Int.Cl.[7] | F I | | テーマコード（参考） |
|---|---|---|---|
| G03B 27/46 | G03B 27/46 | B | 2H106 |
| G06K 19/06 | G06K 19/00 | A | 5B035 |
| // B42D 1/08 | B42D 1/08 | E | |

審査請求 未請求　請求項の数 16　ＯＬ　（全 14 頁）

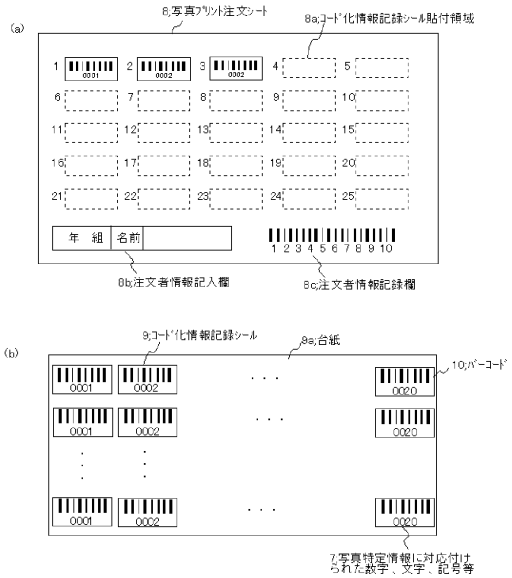
(21)出願番号　特願2003-79379(P2003-79379)
(22)出願日　平成15年3月24日(2003.3.24)

(71)出願人　000001270
コニカミノルタホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目６番１号
(74)代理人　100114672
弁理士　宮本　恵司
(72)発明者　松波　宗義
東京都八王子市石川町２９７０番地　コニカ株式会社内
(72)発明者　竹内　滋
東京都八王子市石川町２９７０番地　コニカ株式会社内

Ｆターム(参考)　2H106 BA95
5B035 BA07　BB01　BB11　BB12　BC00

(54)【発明の名称】写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法

(57)【要約】
【課題】学校等の注文者及びラボ等の写真プリント生産店の双方の作業を簡便にしてミスを軽減し、効率的に写真プリント注文を実行することができる写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法の提供。
【解決手段】学校等の注文者と、行事に同行し写真を撮影する写真撮影業者と、注文に基づいて写真プリントを作成するラボとを備え、ラボでは、写真撮影業者が撮影した写真のフィルムを現像して見本写真パネルを作成すると共に、写真特定情報をコード化して記録した媒体を貼付できるようにシール状にしたコード化情報記録シール９と、該シールを貼付する領域を明示した写真プリント注文シート８とを注文者に提供し、注文者は見本写真パネルを閲覧して写真を選択し、選択した写真に対応するコード化情報記録シール９を順次写真プリント注文シート８に貼り付けることにより写真プリントの注文を行う。
【選択図】図３



【特許請求の範囲】
【請求項１】
写真プリントを注文するために用いられる複数の見本写真が記録され又は貼付された見本写真掲示物と、少なくとも、前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した画像データ又は写真フィルムのコマを特定するための写真特定情報がコード化されて記録されたコード化情報記録媒体と、前記コード化情報記録媒体を貼付する領域が明示された写真プリント注文シートとを少なくとも備えることを特徴とする写真プリント注文システム。
【請求項２】
前記コード化情報記録媒体は、裏面に粘着材が配設されたシール状に形成されていることを特徴とする請求項１記載の写真プリント注文システム。
【請求項３】
前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した位置に、数字、文字又は記号が記録され又は貼付され、該数字、文字又は記号は、前記写真特定情報に対応付けされていることを特徴とする請求項１又は２に記載の写真プリント注文システム。
【請求項４】
前記コード化情報記録媒体に、前記各々の見本写真に対応した前記数字、文字又は記号が視認可能なように記録されていることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか一に記載の写真プリント注文システム。
【請求項５】
前記コード化情報記録媒体に、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無を指定する情報が記録され、貼付された前記コード化情報記録媒体により、前記指定が特定されることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか一に記載の写真プリント注文システム。
【請求項６】
前記コード化情報記録媒体に、前記プリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無を指定する情報が視認可能なように記録されていることを特徴とする請求項５記載の写真プリント注文システム。
【請求項７】
前記写真プリント注文シートは、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無の指定に対応して領域が分割して形成され、前記コード化情報記録媒体が貼付された前記領域を識別することにより、前記指定が特定されることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか一に記載の写真プリント注文システム。
【請求項８】
前記コード化情報記録媒体は、バーコードであることを特徴とする請求項１乃至７のいずれか一に記載の写真プリント注文システム。
【請求項９】
写真プリントを注文するために用いられる複数の見本写真が記録され又は貼付された見本写真掲示物と、少なくとも、前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した画像データ又は写真フィルムのコマを特定するための写真特定情報がコード化されて記録されたコード化情報記録媒体と、前記コード化情報記録媒体を貼付する領域が明示された写真プリント注文シートとを用いた写真プリント注文方法であって、
前記写真プリントの注文者に、前記見本写真掲示物と前記写真プリント注文シートと前記コード化情報記録媒体とを提供し、前記注文者により選択された前記見本写真に対応する前記コード化情報記録媒体が貼付された前記写真プリント注文シートをコード化情報読み取り手段を用いて読み取って注文を集計することを特徴とする写真プリント注文方法。
【請求項１０】
前記コード化情報記録媒体は、裏面に粘着材が配設されたシール状に形成されていることを特徴とする請求項９記載の写真プリント注文方法。
【請求項１１】

前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した位置に、数字、文字又は記号が記録され又は貼付され、該数字、文字又は記号は、前記写真特定情報に対応付けされていることを特徴とする請求項９又は１０に記載の写真プリント注文方法。
【請求項１２】
前記コード化情報記録媒体に、前記各々の見本写真に対応した前記数字、文字又は記号が視認可能なように記録されていることを特徴とする請求項９乃至１１のいずれか一に記載の写真プリント注文方法。
【請求項１３】
前記コード化情報記録媒体に、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無を指定する情報が記録され、貼付された前記コード化情報記録媒体により、前記指定を特定することを特徴とする請求項９乃至１２のいずれか一に記載の写真プリント注文方法。
【請求項１４】
前記コード化情報記録媒体に、前記プリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無を指定する情報が視認可能なように記録されていることを特徴とする請求項１３記載の写真プリント注文方法。
【請求項１５】
前記写真プリント注文シートは、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無の指定に対応して領域が分割して形成され、前記コード化情報記録媒体が貼付された前記領域を識別することにより、前記指定を特定することを特徴とする請求項９乃至１２のいずれか一に記載の写真プリント注文方法。
【請求項１６】
前記コード化情報記録媒体は、バーコードであることを特徴とする請求項９乃至１５のいずれか一に記載の写真プリント注文方法。
【発明の詳細な説明】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法に関し、特に、写真撮影業者が撮影した写真を注文者が選択して注文する写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法に関する。
【０００２】
【従来の技術】
学校が企画する修学旅行、運動会、入学式、卒業式等の行事では、記念となる写真を失敗なく撮影するために、学校が写真撮影業者に撮影を依頼する方法が用いられる。この方法の場合、写真撮影業者は行事に同行して生徒が万遍なく写るようにスナップ写真や集合写真等を撮影し、行事終了後に撮影した写真を見本として提示し、生徒が希望する写真を学校単位でまとめて注文し、ラボにて一括してプリントが作成される。
【０００３】
具体的には、例えば、写真撮影業者が撮影した写真を見本としてパネルに貼り付けて掲示したり、アルバム状に整理して回覧し、生徒は見本写真パネルや見本写真アルバムを閲覧して購入する写真を選択し、図１３に示すような写真プリント注文票１１に学校名や行事名、生徒名、注文年月日、写真の番号、枚数等の注文者や注文の内容を特定する情報を手書きで記入し、クラス単位や学校単位で一括して写真撮影業者に写真プリントの作成を依頼する。そして、写真撮影業者は回収した写真プリント注文票１１をラボ等のプリント生産店に送り、ラボでは写真プリント注文票１１に記載された注文内容を目視で読み取って手入力で集計し、集計した結果に基づいてプリントを作成し、生徒毎に仕分けして注文袋に入れて注文者に送付するという手順で写真プリントが提供される。
【０００４】
また、注文の集計作業に要する時間を短縮し、注文内容の入力ミスを防止するために、注

文内容をマークシートを用いて指定する方法もある。例えば、特開平８－２９３００９号公報には、１回の記入で注文できる注文番号を記入する欄と、注文番号を記入する欄及び記入した注文番号に対応する注文枚数を記入する欄とからなる欄の、少なくとも２つの欄を持つ学校写真注文用マークシートが開示されている。

【０００５】

【特許文献１】

特開平８－２９３００９号公報（第４－６頁、第１図）

【０００６】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、注文内容の手書きし、手作業で読み取りや集計を行う方法の場合、写真プリントの注文を行う生徒は、購入する写真の番号を写真プリント注文票に書き写さなければならないため、多数の写真を注文する場合などでは作業が繁雑となり、また、写真番号の書き写しの際に誤った番号を記載してしまう恐れがある。また、ラボ等のプリント生産店にとっては、クラス毎や学校毎に集められた多数の生徒の写真プリント注文票を目視により読み取って手作業で集計しなければならないため、注文の集計作業に時間がかかってしまい、読み取りミスや集計ミス等が生じる場合がある。特に、注文内容が乱雑に書き込まれている場合には、書かれている数字が読み取れないこともあり、このような場合は希望通りに写真プリントを提供することができなくなってしまう。

【０００７】

また、マークシートを用いる方法では、見本写真の枚数が多くなると見本写真の数に対応する多数のマークシート欄を設けなければならず、写真プリント注文票のサイズが大きくなってしまい、ＯＭＲ等の読み取り装置も大型化してしまうと共に、行事毎に写真プリント注文票を作り直さなければならないという問題もある。そこで、上記公報では、複数桁の各位０～９までの整数列の注文番号を有する区分を複数設けて構成する方法が記載されているが、マークシートの構成を複雑にすると書き込み作業が複雑になり、記入ミスが起こりやすくなってしまう。

【０００８】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであって、その主たる目的は、学校の生徒等の注文者及びラボ等の写真プリント生産店の双方の作業を簡便にしてミスを軽減し、効率的に写真プリント注文を実行することができる写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法を提供することにある。

【０００９】

【問題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明の写真プリント注文システムは、写真プリントを注文するために用いられる複数の見本写真が記録され又は貼付された見本写真掲示物と、少なくとも、前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した画像データ又は写真フィルムのコマを特定するための写真特定情報がコード化されて記録されたコード化情報記録媒体と、前記コード化情報記録媒体を貼付する領域が明示された写真プリント注文シートとを少なくとも備えるものである。

【００１０】

本発明においては、前記コード化情報記録媒体は、裏面に粘着材が配設されたシール状に形成されていることが好ましい。

【００１１】

また、本発明においては、前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した位置に、数字、文字又は記号が記録され又は貼付され、該数字、文字又は記号は、前記写真特定情報に対応付けされ、前記コード化情報記録媒体に、前記各々の見本写真に対応した前記数字、文字又は記号が視認可能なように記録されていることが好ましい。

【００１２】

また、本発明においては、前記コード化情報記録媒体に、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文

字の挿入の有無を指定する情報が記録され、貼付された前記コード化情報記録媒体により、前記指定が特定される構成とすることができ、前記コード化情報記録媒体に、前記プリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無を指定する情報が視認可能なように記録されている構成とすることもできる。

【００１３】

また、本発明においては、前記写真プリント注文シートは、前記写真特定情報で特定される画像データ又は写真フィルムのコマに基づいて作成されるプリントの枚数、サイズ又は文字の挿入の有無の指定に対応して領域が分割して形成され、前記コード化情報記録媒体が貼付された前記領域を識別することにより、前記指定が特定される構成とすることもできる。

【００１４】

また、本発明においては、前記コード化情報記録媒体は、バーコードとすることができる。

【００１５】

また、本発明の写真プリント注文方法は、写真プリントを注文するために用いられる複数の見本写真が記録され又は貼付された見本写真掲示物と、少なくとも、前記見本写真掲示物の各々の前記見本写真に対応した画像データ又は写真フィルムのコマを特定するための写真特定情報がコード化されて記録されたコード化情報記録媒体と、前記コード化情報記録媒体を貼付する領域が明示された写真プリント注文シートとを用いた写真プリント注文方法であって、前記写真プリントの注文者に、前記見本写真掲示物と前記写真プリント注文シートと前記コード化情報記録媒体とを提供し、前記注文者により選択された前記見本写真に対応する前記コード化情報記録媒体が貼付された前記写真プリント注文シートをコード化情報読み取り手段を用いて読み取って注文を集計するものである。

【００１６】

このように、本発明は、プリントを依頼する写真を特定する写真特定情報をバーコード等のコード化情報記録媒体に記録し、貼付可能なシール状にして写真プリント注文シートに貼付するという簡単な方法を用いることにより、注文者は写真特定情報を手書き入力したり、複雑な構成のマークシートに記入する必要がなくなり注文作業が容易となり注文ミスの発生を防止することができると共に、ラボにとってもプリント特定情報を目視で読み取り手入力で集計する必要がなくなり、注文集計作業の負担を軽減し読み取りミスや集計ミスを防止することができる。

【００１７】

【発明の実施の形態】

本発明に係る写真プリント注文システムは、その好ましい一実施の形態において、行事を主催する学校等の注文者と、行事に同行し写真を撮影する写真撮影業者と、注文に基づいて写真プリントを作成するラボとを少なくとも備え、ラボでは、写真撮影業者が撮影した写真のフィルムを現像してパネル状又はアルバム状の見本写真を作成すると共に、見本写真を特定する写真特定情報をコード化して記録した媒体を貼付できるようにシール状にしたコード化情報記録シールと、該コード化情報記録シールを貼付する領域を明示した写真プリント注文シートとを注文者に提供し、注文者は見本写真パネル等を閲覧して写真を選択し、選択した写真に対応するコード化情報記録シールを順次写真プリント注文シートに貼り付けることにより写真プリントの注文を行うものであり、このようなコード化情報記録シールを用いることにより、注文作業を簡便にして注文ミスを防止すると共に、注文内容を自動的に読み取り可能とすることにより、読み取り作業や集計作業の負担を軽減しミスの発生を防止することができる。

【００１８】

【実施例】

上記した本発明の実施の形態についてさらに詳細に説明すべく、本発明の一実施例に係る写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法について、図１乃至図１２を参照して説明する。図１は、本発明の一実施例に係る写真プリント注文システムの構成を模式的

に示す図であり、図２は、見本写真の掲示例を示す図である。また、図３は、写真プリント注文シート及びコード化情報記録シールの構成を示す図であり、図４乃至図１１は、そのバリエーションを示す図である。又、図１２は、写真プリント注文手順を示すフローチャート図である。

【００１９】

図１に示すように、本実施例の写真プリント注文システム１は、学校の行事に同行して写真を撮影する写真撮影業者３と、撮影した写真のフィルムを回収し、見本写真をプリントして見本写真パネルや見本写真アルバムを作成し、また、写真プリント注文シートを回収して注文を集計し写真プリントの数焼きを行うラボ４と、提供された見本写真パネルや見本写真アルバムを閲覧して写真プリント注文シートに注文を希望する見本写真に対応する画像データ又は写真フィルムのコマを特定する情報（以下、写真特定情報と呼ぶ。）が記録されシール状に加工されたコード化情報記録シールを貼付して注文を行う注文者２とにより構成される。また、ラボ４には、写真プリント注文シートに貼付されたコード化情報記録シールの情報を自動的に読み取るコード化情報読み取り手段４ａと、フィルムを現像する現像手段４ｂと、フィルムからプリントを作成するプリント作成手段４ｃとを備えている。

【００２０】

なお、以下の説明では、写真特定情報や写真プリント注文に付随する情報を記録するコード化情報記録媒体としてバーコードを例にして説明するが、コード化情報記録媒体は写真特定情報をコード化された情報として記録可能なものであればよく、ＲＦＩＤ（Ｒａｄｉｏ　Ｆｒｅｑｕｅｎｃｙ　Ｉｄｅｎｔｉｆｉｃａｔｉｏｎ）タグのようにＩＣに写真特定情報を記録し電磁的手段を用いて情報の読み出しを行うものであってもよい。また、写真撮影を行う写真撮影業者３と写真プリントの作成を行うラボ４とを別々に構成しているが、写真撮影業者３にコード化情報読み取り手段４ａやフィルムの現像手段４ｂ、写真プリントの作成手段４ｃを有している場合にはこれらを別々に構成する必要はない。

【００２１】

また、図２（ａ）に示すように、ラボ４で作成されて学校等で展示される見本写真パネル５ａは、例えば、写真撮影業者３が撮影したフィルムから作成した見本写真６が一覧形式で表示され、各々の見本写真６にはその写真を特定する写真特定情報に対応付けられた数字や文字、記号等７が表示されている。また、見本写真６と上記数字や文字、記号等に加えて、写真に関連する情報（例えば、行事のタイトルや写真を撮影した日時や撮影場所等）を表示する構成としてもよい。

【００２２】

なお、見本写真６の掲示方式は上記構成に限定されず、例えば、図２（ｂ）に示すように、ロール状のシートに見本写真６と写真特定情報に対応付けられた数字や文字、記号等７とを組にして焼き付けた見本写真シート５ｂや、図２（ｃ）に示すように、見本写真６と数字や文字、記号等７とを組にしてアルバム状に整理した見本写真アルバム５ｃ等、任意の形態で掲示することができ、注文者２に応じて、例えば、大人数の生徒が参加する行事の場合は見本写真パネル５ａとし、少人数の生徒が参加する行事の場合は見本写真アルバム５ｃとする等、適宜選択することができる。

【００２３】

また、図３（ａ）に示すように、注文者２に提供する写真プリント注文シート８は、例えば、Ｂ５判サイズの台紙に、コード化情報読み取り手段４ａによる自動読み取りが可能なようにコード化情報記録シールを貼付する位置を明示したコード化情報記録シール貼付領域８ａと、学年、クラス、氏名等の注文者に関する情報を記入する注文者情報記入欄８ｂとが設けられている。また、注文者を特定する情報を自動的に読み取るために、学校に対して予め与えられた学校コードや各々の生徒に対して予め与えられた生徒コード等のコード化情報が記録された注文者情報記録欄８ｃを設ける構成としても良く、また、注文者２が何枚のプリントを注文したかを認識できるように各々のコード化情報記録シール貼付領域８ａに通し番号等が記載されていることが好ましい。

【００２４】
また、図３（ｂ）に示すように、写真プリント注文シート８に貼付するコード化情報記録シール９は、例えば、見本写真６に対応する写真特定情報をコード化して記録したバーコード１０にその写真特定情報に対応付けられた数字や文字、記号等７が認識可能に明示されている。このコード化情報記録シール９は台紙９ａから簡単に取り外すことができ、かつ、写真プリント注文シート８に簡単に貼り付けられ、容易に脱離しないように裏面が粘着性を有することが好ましい。なお、図では、コード化情報記録シール９を写真番号０００１～００２０の２０種類の見本写真に対応するように横方向に２０種類設け、縦方向に各種類のコード化情報記録シール９を複数枚づつ設けているが、図の構成は例示であり、コード化情報記録シール９の種類、各々の種類の枚数、配列、形状等は任意に設定することができる。

【００２５】
そして、このコード化情報記録シール９を写真プリント注文シート８に順番に貼付することによりプリントの注文を行うことができるが、その際、同じ写真を複数枚注文する場合には、その見本写真に対応するコード化情報記録シール９を必要枚数分だけ剥がし、写真プリント注文シート８に貼り付ければよい（図では、０００１の写真を１枚、０００２の写真を２枚注文する場合を示している）。

【００２６】
図３に示す構成は本発明の写真プリント注文シート８及びコード化情報記録シール９の基本構成であるが、例えば、図４に示すように写真プリント注文シート８を注文枚数（例えば、１枚用、２枚用等）毎に分割したり、枚数毎に写真プリント注文シート８を設け、希望する枚数の領域にコード化情報記録シール９を貼り付け、コード化情報読み取り手段４ａで領域を認識することにより枚数を指定することもできる（図４では、０００１の写真と０００２の写真を各１枚、０００３の写真を２枚注文する場合を示している）。

【００２７】
また、注文する枚数の他に注文する写真のサイズを特定する場合には、例えば、図５に示すように写真プリント注文シート８をサイズ（例えば、Ｌ判、２Ｌ判等）毎に分割したり、サイズ毎に写真プリント注文シート８を設け、希望するサイズの領域にコード化情報記録シール９を貼り付け、コード化情報読み取り手段４ａで領域を認識することによりサイズを指定することもできる（図５では、０００１の写真と０００２の写真をＬ判で、０００３の写真を２Ｌ判で注文する場合を示している）。

【００２８】
同様に写真の注文に関する他の条件（例えば、写真に予め定められた記念文字やワンポイントイラスト等を入れるか否か等、以下、文字入れ有り／無しと呼ぶ）を設定する場合には、その条件を選択できるように写真プリント注文シート８を複数の領域に分割したり、複数の写真プリント注文シート８を設ける構成とすればよい。例えば、図６に示すように、サイズをＬ判又は２Ｌ判、文字入れの有り／無しを選択できるように写真プリント注文シート８を４つの領域に分割して、希望する条件の領域にコード化情報記録シール９を貼り付けることもできる（図６では、０００１の写真と０００２の写真をＬ判、文字入れ無しで、０００３の写真をＬ判、文字入れ有りで、０００４の写真を２Ｌ判、文字入れ無しで注文する場合を示している）。

【００２９】
また、図７（ａ）に示すように、１つの注文に対して複数のコード化情報記録シール９を貼付できるように写真プリント注文シート８を区分し、一方、図７（ｂ）に示すように、コード化情報記録シール９も写真番号を記録したシール以外に、プリントサイズを指定するシールや文字入れの有り無しを指定するシールを設けておき、写真プリント注文シート８の各々の領域に写真番号を特定するシールとプリントサイズを指定するシールと文字入れの有り無しを指定するシール等を貼付する構成とすることもできる（図７では、０００１の写真に関しては２Ｌ判で、０００２の写真に関しては２Ｌ判、文字入れ有りで注文する場合を示している）。

【００３０】
上記方法は、コード化情報記録シール９に１種類の情報のみを記録しておき、コード化情報記録シール９を貼付する写真プリント注文シート８を複数の領域に分割したり、複数のコード化情報記録シール９を貼り付けることによってプリント枚数やプリントサイズ、文字入れの有り／無し等の条件を設定する方法であるが、コード化情報記録シール９に複数の情報を記録することもできる。例えば、図８に示すように、コード化情報記録シール９をＬ判注文用と２Ｌ判注文用の２種類設け、各々のコード化情報記録シール９には写真番号とプリントサイズの２種類の情報を記録しておき、例えば、写真番号０００１の写真を２Ｌ判で注文する場合は、２Ｌ０００１と記載されたコード化情報記録シール（網掛けしたシール）を写真プリント注文シート８に貼り付けることもできる。同様に、図９に示すように、コード化情報記録シール９に写真番号とプリントサイズと文字入れ有り／無しの３種類の情報を記録して４種類のシール（Ｌ判／文字入れ無し、Ｌ判／文字入れ有り、２Ｌ判／文字入れ無し、２Ｌ判／文字入れ有り）を設け、所望の注文に対応するコード化情報記録シール９を写真プリント注文シート８に貼付する構成とすることもできる。
【００３１】
また、コード化情報記録シール９には１つの情報のみを記録し、バーコード以外の方法で他の条件を設定することもできる。例えば、図１０に示すように、写真プリント注文シート８の各々のコード化情報記録シール貼付領域８ａ近傍に、貼付したコード化情報記録シール９で特定される写真に対する他の条件を設定する注文条件記入欄８ｄを設けマークシート等で他の条件を設定する構成とすることもできる（図１０では、０００１の写真はＬ判、文字入れ無しで、０００２の写真は２Ｌ判、文字入れ無しで、０００３の写真は２Ｌ判、文字入れ有りで注文する場合を示している）。
【００３２】
更に、コード化情報記録シール９が貼付された写真プリント注文シート８はラボ４のコード化情報読み取り手段４ｂで自動的に読み取られるため、例えば、コード化情報記録シール９が汚れていたり、貼付位置がずれている等により読み取り漏れが生じる場合も考えられる。そこで、例えば、図１１に示すように、写真プリント注文シート８に、注文した写真の枚数を記入する注文枚数記入欄８ｅを設けておき、コード化情報読み取り手段４ｂで読み取ったコード化情報記録シール９の枚数と注文枚数記入欄８ｅに記入された値とが一致しない場合はオペレータが注文内容を確認するようにしてもよい。また、コード化情報読み取り手段４ｂでコード化情報記録シール９の向きが限定される場合には、コード化情報記録シール９を上下左右で非対称となるように形成し（例えば、台形としたり突起を設ける等）、その形状に対応して写真プリント注文シート８のコード化情報記録シール貼付領域８ａを表示しておくことによって読み取りミスを防止することができる。
【００３３】
次に、このような構成の見本写真パネル５ａ（又は見本写真シート５ｂ、見本写真アルバム５ｃ）、写真プリント注文シート８、コード化情報記録シール９を用いて、写真撮影業者３に写真撮影を依頼してから注文者２が所望のプリントを入手するまでの手順について、図１２のフローチャート図を参照して説明する。
【００３４】
まず、ステップＳ１０１で、注文者２（例えば、学校）は修学旅行、運動会、入学式、卒業式等の行事を計画し、その計画を写真撮影業者３に通知する。そして、ステップＳ１０２で、写真撮影業者３は行事に同行して生徒が万遍なく写るようにスナップ写真や集合写真を撮影する。なお、本実施例の写真プリント注文方法で利用する写真は写真撮影業者３が撮影したもののみとしてもよいが、学校関係者（例えば、生徒や同行する先生等）が撮影した写真も利用してもよい。
【００３５】
次に、ステップＳ１０３で、ラボ４は写真撮影業者３から撮影した写真のフィルムを回収し、回収したフィルムを現像手段４ｂを用いて現像し、プリント作成手段４ｃを用いて撮影順に見本写真６をプリントする。この見本写真６の裏面には、各々の見本写真６を特定

するための写真特定情報に対応付けられた数字、文字、記号等７（例えば、写真番号）が印字され、更に、写真プリントを数焼きする際に見本写真６と同じプリントが得られるように、色調、濃度等のプリントデータが印字されることが好ましい。

【００３６】

なお、ここでは、フィルムカメラを用いて写真を撮影し、ラボ４にてフィルムを現像する構成としているが、写真撮影業者３がデジタルカメラを用いて写真を撮影し、写真の画像データを記録媒体に記録して、又は通信ネットワークを介してラボ４に送り、ラボ４では受信した画像データに基づいてプリント作成手段４ｃで写真プリントを作成する構成としてもよく、また、フィルムカメラとデジタルカメラを併用する構成としてもよい。

【００３７】

次に、ステップＳ１０４で、ラボ４は見本写真６を展示用シートに配列し、各々の見本写真６近傍に見本写真６の裏面に記載された写真特定情報に対応付けられた数字、文字、記号等７を記載して、図２に示すような見本写真パネル５ａを作成する。この見本写真パネル５ａには、必要に応じて、学校名や行事名、撮影場所等の写真に関連する情報を記載してもよい。また、見本写真パネル５ａに代えて、又は見本写真パネル５ａと共に、見本写真６をロール状にプリントした見本写真シート５ｂや冊子状に整理した見本写真アルバム５ｃを作成してもよい。

【００３８】

次に、ステップＳ１０５で、ラボ４は必要に応じて写真プリント注文シート８とコード化情報記録シール９の作成を行う。この写真プリント注文シート８とコード化情報記録シール９は、通常、図３乃至図１１に示すような構成で一旦制作しておけばその後の注文でも利用することは可能であるが、例えば、写真プリント注文シート８の注文者情報記録欄８ｃに学校固有の情報や各々の生徒固有の情報が記録されている場合や、見本写真６の数が多く、写真番号に対応するコード化情報記録シール９がない場合や、注文条件として予め定められた条件（例えば、写真番号、プリントサイズ、文字入れの有り／無し等）以外の条件（例えば、特別の画像処理を施したり、挿入する文字やイラストの種類を選択したり、写真の画像データをＣＤ－Ｒ等の記録媒体に記録する等の条件）を付加する場合には、新たに写真プリント注文シート８やコード化情報記録シール９を作成する。

【００３９】

次に、ステップＳ１０６で、ラボ４又は写真撮影業者３は作成した見本写真パネル５ａと写真プリント注文シート８とコード化情報記録シール９とを学校に提供し、学校は見本写真パネル５ａを生徒が閲覧しやすい場所に掲示すると共に、見本写真パネル５ａの近くにコード化情報記録シール９を必要枚数分設置し、また、各々の生徒に写真プリント注文シート８とプリント注文袋を配布する。なお、ここでは、コード化情報記録シール９を見本写真パネル５ａ近傍にまとめて設置する構成としているが、各々の生徒にコード化情報記録シール９を配布する構成としてもよい。

【００４０】

そして、ステップＳ１０７で、各々の生徒は見本写真パネル５ａに掲示された見本写真６を閲覧し、所望の見本写真６を選択してその見本写真６に対応する数字、文字、記号等が記載されているコード化情報記録シール９を剥がし、写真プリント注文シート８に順次貼り付け、写真プリント注文シート８と料金先払いの場合は代金とをプリント注文袋に入れて写真プリントの注文を行う。

【００４１】

ここで、従来の写真プリント注文方法では、注文内容を手書きで入力するか、又は複雑に構成されたマークシートに記入することにより注文を行っていたため、注文に時間がかかり、注文ミスが生じる場合があったが、本実施例の構成の場合、見本写真６に対応するコード化情報記録シール９を貼り付けるのみで注文が可能なため、注文作業を簡便にしてミスの発生を防止することができる。

【００４２】

次に、ステップＳ１０８で、写真撮影業者３又はラボ４はコード化情報記録シール９が貼

付された写真プリント注文シート８や見本写真パネル５ａ、代金先払いの場合は写真代金を回収し、ステップＳ１０９で、ラボ４はコード化情報読み取り手段４ａ（バーコードを用いる場合がバーコードリーダ、ＲＦＩＤタグを用いる場合はＲＦＩＤリーダ等）を用いて写真プリント注文シート８に貼付されたコード化情報記録シール９の情報を読み取り、注文の集計を行う。

【００４３】

ここで、従来の写真プリント注文方法では、注文者２が手書きで注文内容を書き込んだ写真プリント注文票１１を、ラボ４の店員が目視で読み取ってプリントする枚数を集計していたため、写真番号や注文枚数の読み取り、集計に時間や手間がかかり、また、読み取りミスや集計ミスが生じる場合があったが、本実施例の構成の場合、写真番号や枚数等の情報はコード化情報記録シール９に記録されており、コード化情報読み取り手段４ａで自動的に読み取られるため、注文の集計に要する時間を大幅に短縮することができ、また、読み取り時や集計時のミスの発生を防止することができる。

【００４４】

次に、ステップＳ１１０で、ラボ４は集計した注文に基づいて、プリント作成手段４ｃを用いて所定の枚数の写真プリントを所定のプリントサイズで作成する。その際、見本写真６の裏面に記載されたプリントデータを用いることにより、見本写真６と同様の色調、濃度の写真プリントを作成することができる。また、文字入れ等の特別な要求がある場合には、注文の指示に従って記念文字やワンポイントイラスト等を挿入する。

【００４５】

その後、ステップＳ１１１で、ラボ４に予め設置された専用の仕分け手段を用いて、又は手作業で各々の注文に対応する写真プリントを袋詰めし、写真撮影業者３を介して、又は直接注文者２に納品する。この仕分けに際して、写真プリント注文シート８の注文者情報記録欄８ｃに生徒コード等の注文者２を特定可能な情報を記録しておけば、コード化情報読み取り手段４ａで注文内容を読み取る際に、注文内容と注文者２とを対応付けて記憶することができ、仕分け手段で自動的に仕分けを行うことができる。そして、学校は各々の生徒に配布し、料金後払いの場合は料金を徴収して写真撮影業者３に支払い、一連の写真プリント注文を終了する。

【００４６】

このように、本実施例の写真プリント注文方法を用いることにより、注文者２にとっては、注文内容を手書きで書き込んだり、複雑な構成のマークシートに記入する作業を省略することができ、注文ミスを未然に防止することができる。また、ラボ４にとっては、注文内容の読み取り、集計を専用のコード化情報読み取り手段４ａを用いて行うため、写真プリントの注文処理を迅速に行うことができると共に、読み取りミスや集計ミスを防止することができる。

【００４７】

なお、上記実施例では、本発明の写真プリント注文方法を学校の行事で撮影される写真の注文に適用したが、本発明は上記実施例に限定されるものではなく、写真撮影業者が撮影した写真を複数の顧客が利用する任意の形態に適用することができ、例えば、観光旅行の写真を参加者が注文する場合や、結婚式の写真を参列者が注文する場合などにも同様に適用することができる。

【００４８】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明の写真プリント注文システム及び写真プリント注文方法によれば、学校写真のように写真撮影を業者が行って写真プリントをまとめて注文する形態において、注文者にとっては注文を簡便かつ確実に行うことができ、ラボ等のプリント生産店にとっては注文集計作業を迅速かつ確実に行うことができる。

【００４９】

その理由は、写真プリントの注文を手書きで行うのではなく、写真番号等の写真特定情報が記録されたバーコードシール等のコード化情報記録シールを、専用の写真プリント注文

シートに貼付するという簡単な方法を用いているからである。また、ラボは、コード化情報読み取り手段を用いて写真プリント注文シートに貼付されたコード化情報記録シールの情報を自動的に読み取ることができるため、注文内容を目視で読み取り、手作業で集計する必要がなくなるからである。

【図面の簡単な説明】

【図１】本発明の一実施例に係る写真プリント注文システムの構成を示す図である。

【図２】本発明の一実施例に係る見本写真の掲示形態を示す図である。

【図３】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シート及びコード化情報記録シールの構成を示す図である。

【図４】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シートの他の構成を示す図である。

【図５】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シートの他の構成を示す図である。

【図６】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シートの他の構成を示す図である。

【図７】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シート及びコード化情報記録シールの他の構成を示す図である。

【図８】本発明の一実施例に係るコード化情報記録シールの他の構成を示す図である。

【図９】本発明の一実施例に係るコード化情報記録シールの他の構成を示す図である。

【図１０】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シートの他の構成を示す図である。

【図１１】本発明の一実施例に係る写真プリント注文シートの他の構成を示す図である。

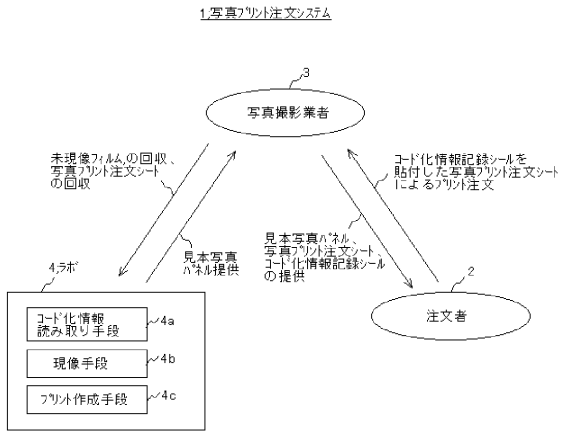
【図１２】本発明の一実施例に係る写真プリント注文方法の手順を示すフローチャート図である。

【図１３】従来の写真プリント注文票の構成を示す図である。

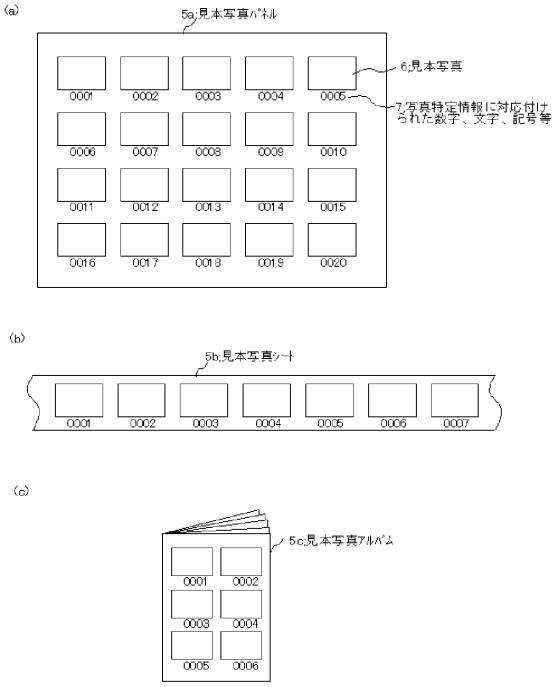
【符号の説明】

１　写真プリント注文システム
２　注文者（学校、生徒）
３　写真撮影業者
４　ラボ
４ａ　コード化情報読み取り手段
４ｂ　現像手段
４ｃ　プリント作成手段
５ａ　見本写真パネル
５ｂ　見本写真シート
５ｃ　見本写真アルバム
６　見本写真
７　写真特定情報に対応付けられた数字、文字、記号等
８　写真プリント注文シート
８ａ　コード化情報記録シール貼付領域
８ｂ　注文者情報記入欄
８ｃ　注文者情報記録欄
８ｄ　注文条件記入欄
８ｅ　注文枚数記入欄
９　コード化情報記録シール
９ａ　シール台紙
１０　バーコード
１１　写真プリント注文票

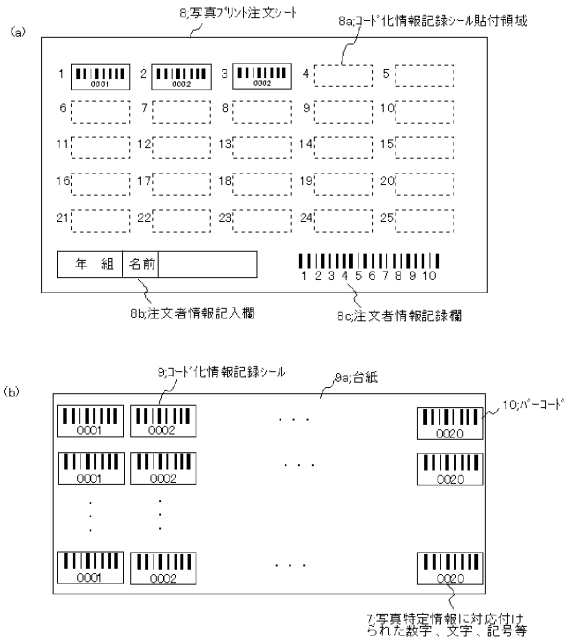
【図１】


1;写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｽﾃﾑ
3
写真撮影業者
未現像ﾌｨﾙﾑの回収、
写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ
の回収
見本写真
ﾊﾟﾈﾙ提供
ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙを
貼付した写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ
によるﾌﾟﾘﾝﾄ注文
見本写真ﾊﾟﾈﾙ、
写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ、
ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙ
の提供
4;ﾗﾎﾞ
2
注文者
ｺｰﾄﾞ化情報
読み取り手段
4a
現像手段
4b
ﾌﾟﾘﾝﾄ作成手段
4c

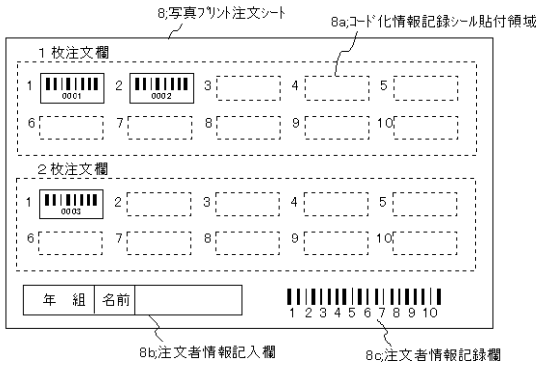
【図２】


(a)
5a;見本写真ﾊﾟﾈﾙ
6;見本写真
7;写真特定情報に対応付けられた数字、文字、記号等
0001 0002 0003 0004 0005
0006 0007 0008 0009 0010
0011 0012 0013 0014 0015
0016 0017 0018 0019 0020
(b)
5b;見本写真ｼｰﾄ
0001 0002 0003 0004 0005 0006 0007
(c)
5c;見本写真ｱﾙﾊﾞﾑ
0001 0002
0003 0004
0005 0006

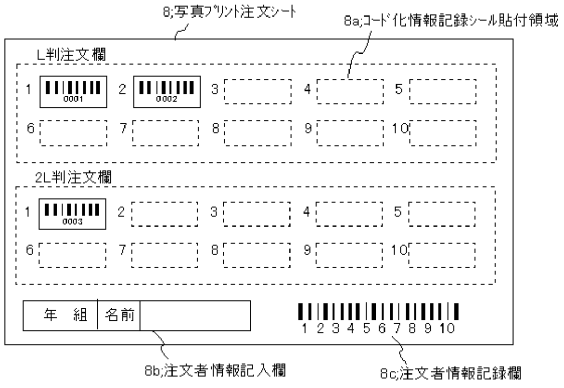
【図３】


(a)
8;写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ
8a;ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙ貼付領域
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
11 12 13 14 15
16 17 18 19 20
21 22 23 24 25
年 組 名前
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
8b;注文者情報記入欄
8c;注文者情報記録欄
(b)
9;ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙ
9a;台紙
10;ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ
0001 0002 ... 0020
7;写真特定情報に対応付けられた数字、文字、記号等

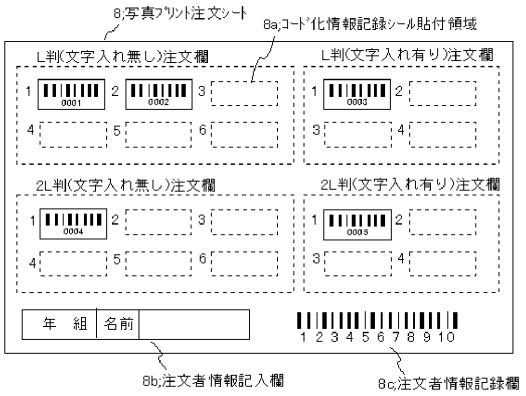
【図４】


8;写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ
8a;ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙ貼付領域
1枚注文欄
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
2枚注文欄
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
年 組 名前
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
8b;注文者情報記入欄
8c;注文者情報記録欄

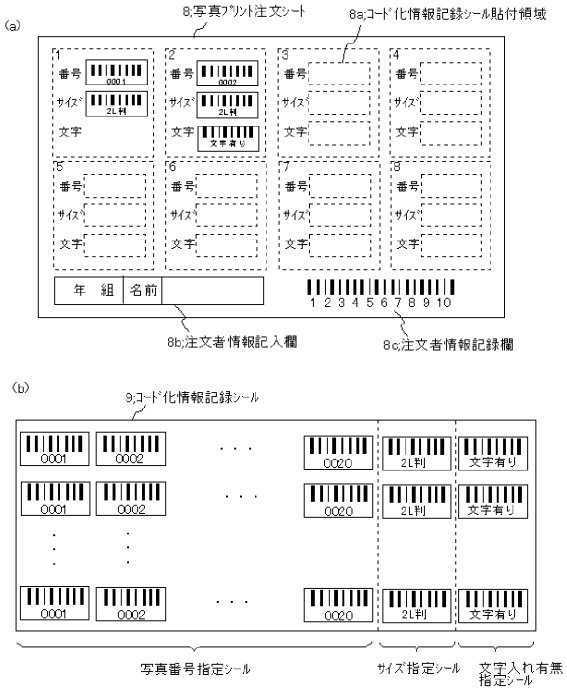
【図５】


8;写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文ｼｰﾄ
8a;ｺｰﾄﾞ化情報記録ｼｰﾙ貼付領域
L判注文欄
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
2L判注文欄
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
年 組 名前
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
8b;注文者情報記入欄
8c;注文者情報記録欄

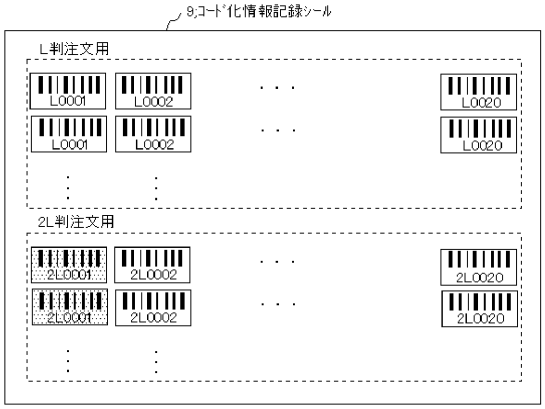
【図６】



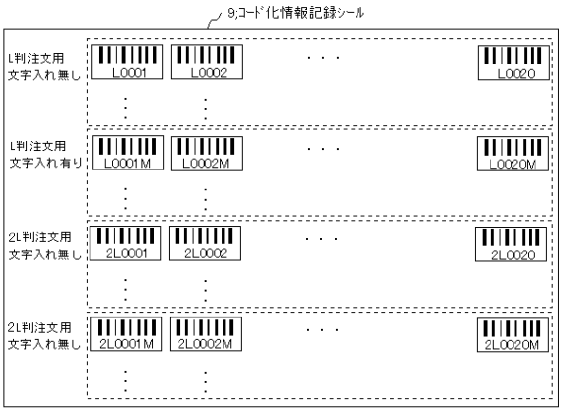

【図７】



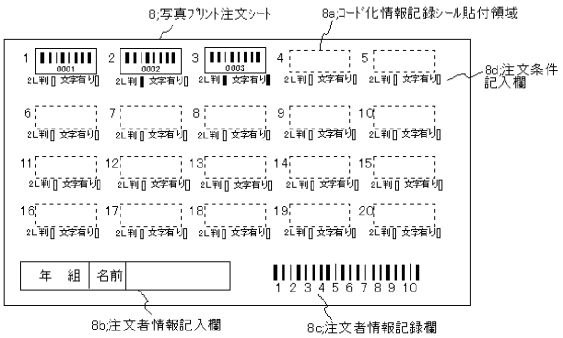

【図８】



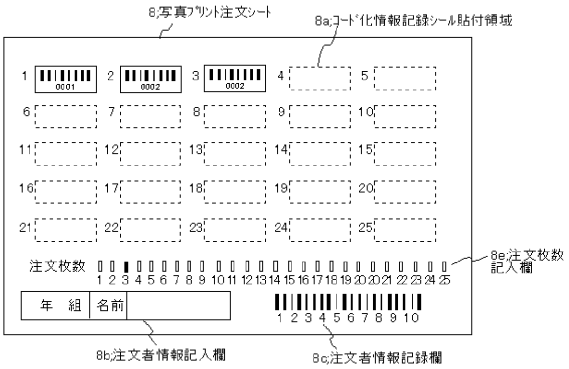

【図９】



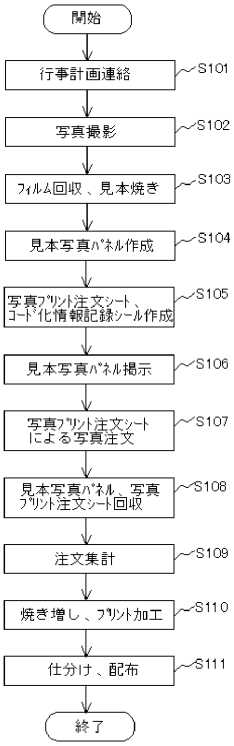

【図１０】



【図１１】




【図１２】




【図１３】

11;写真ﾌﾟﾘﾝﾄ注文票

学校名
行事名
生徒名
注文年月日

| 写真番号 | 枚数 | 金額(30円/枚) |
|---|---|---|
| 0001 | 1 | 30 |
| 0002 | 2 | 60 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | 合計枚数 | 合計金額 |
| | 3 | 90 |